SplunkからSplunkにデータを送信する際にsplunkd.logに「ERROR TcpInputProc - Encountered Streaming S2S」が記録される

適用性

Splunkエンタープライズ

説明

フィールドの欠落や不整合が原因で、SplunkでS2Sエラーが発生します。

```
06-21-2019 11:10:31.738 +0200 ERROR TcpInputProc - Encountered Streaming S2S error=Cannot regis
new_channel="source::perfdata|host:: xxxx.xx.xxx.xxx.xx (https://xxxxx.xx.xxxx.xxx.xx/) |source
:nmon_data|145804": desired_field_count=14 conflicts with existing_field_count=0 for data recei
from src=10.121.200.154:50626.
```

調査

S2S通信は、nmonおよびIISの取り込みと直接関連しない場合があります。TcpInputProcなどのコンポーネントは、S2Sプロトコルメッセージなどのネットワーク情報を報告するログチャネルの1つです。

HFからのTcpOutputProc（TCP出力プロセッサおよびFD）を報告するいくつかのイベントで、cookedデータの送信時にインデクサx.x.x.xへの接続タイムアウトが発生しています。

Connection Refusedで警告の報告を開始し、最後に接続に失敗しました。

<#root>

```
WARN TcpOutputFd - Connect to x.x.x.x:10101 failed. Connection refused
ERROR TcpOutputFd - Connection to host=x.x.x.x:10101 failed
WARN TcpOutputFd - Connect to x.x.x.x:10101 failed. Connection refused
ERROR TcpOutputFd -
```

Connection to host=x.x.x.x:10101 failed

WARN TcpOutputFd –

Connect to x.x.x.x:10101 failed. Connection refused

WARN TcpOutputProc –

Cooked connection to ip=x.x.x.x:10101 timed out

WARN TcpOutputProc - Cooked connection to ip=x.x.x.x:10101 timed out
WARN TcpOutputProc - Cooked connection to ip=x.x.x.x:10101 timed out

解決方法

このエラーメッセージは、Splunkがフィールドの一部を予期していて、誤った番号を受信した場合（この場合は0でした）に発生します。これは、通信、ネットワーク、またはビジー状態のリソースの不足が原因で発生する可能性があります。

TCPOuputProcとTcpOutputFdのコンポーネントは、設定されたサーバへのデータ転送を管理する出力プロセッサです。ポートは、主にUFとHFで使用されます。TCPポート上のファイル・ディスクリプタを管理し、読み取り/書き込みなどの操作を実行します。

S2S（splunkからsplunk）のエラーメッセージは、Splunkがフィールドの一部を予期していて、誤った番号を受信した場合（このケースでは0でした）にトリガーされる可能性があります。これは、ビジー状態のリソース、データを書き込むためのI/O領域の不足、または一般的にネットワークの変動が原因で、通信が行われないために発生する可能性があります。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。